

令和2年度

文学講演会

◇ 日時: 10月17日(土)
午後 2:00~3:45 (受付 1:30~)

◇ 場所: 上伊那教育会館 講堂
(いなっせ4階)

講師 堀井 正子 先生
(近代文学研究家)



< 演題 >

行きも帰りも伊那路の旅 ～高倉健の5代前のおばあさま～

江戸時代の女性の元気さに驚く旅日記が残っています。1841年、北九州から往復3200キロの歩く旅をやってのけた女友達4人の旅です。信州には、行きは馬籠から入り、大平峠を越えて、伊那路を北上、浅間温泉経由で善光寺へ。帰りは、甲州路をたどり、諏訪大社から高遠をへて伊那路をたどり、青崩峠をこえて秋葉神社へ。いつの日か、江戸時代の伊那路の旅を、児童生徒の皆様にも伝えていただけたらうれしいです。

堀井正子 先生 プロフィール

千葉県生まれ 東京教育大学文学部卒業。高校教員。短大、長野高専、信州大学、中国の武漢大学等で講師を勤める。現在、県カルチャーセンター、八十二文化財団教養講座の講師、信越放送ラジオ「武田徹のつれづれ散歩道」にレギュラー出演中。信濃毎日新聞「クレソン」の「ことばのしおり」の執筆等を担当。主な著書に「ふるさとにはありがたきかなー女優松井須磨子ー」「戸隠の絵本」「源氏物語おんなたちの世界」「ことばのしおり」「ことばのしおり 其の弐」「日々 ことばのしおり」「出会いの寺 善光寺」など。現在 長野市在住。

主催: 公益社団法人 上伊那教育会
共催: 公益社団法人 信濃教育会
お問い合わせはTEL 0265-72-3416 上伊那教育会事務局